



# GEM通信

だれもが  
個性や能力を生かして  
自分らしく暮らせる  
地域社会を創るために…

No. 3 0

2022年3月発行

NPO 法人 男女平等参画推進みなと / Gender Equality of Minato (GEM) URL : <https://gemminato.com>

## ほっとすぺーす Olive

「ほっとすぺーす Olive」は、生きづらさを抱える女性たちが安心して思いを語り合い、自己肯定感や生きる力を取り戻し、生活再建を図ることを目的として、しゃべり場・カフェ工房・PC 教室などを開催しています。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて参加者は減少。それでも毎月のカフェ工房は手仕事をしながら「もやもやした気持ち」を語る場として盛況でした。しゃべり場はオンラインと併用したり、いろいろなプログラムを工夫しながら開催しました。クリスマス会では、ロシアの家庭料理や野菜・果物を使ったアートなども加わり、美味しい料理満載に心身とも満喫し、久しぶりに満面の笑顔で溢れました。また、これまで親子キャンプでお世話になってきた長野県「原村・まいん農園」の皆さんとは、オンラインを通して松ぼっくりを使ったツリー作りを教えてくださいなど交流が深まった会になりました。

今後も「ほっとすぺーす olive」は女性たちを応援していきます。



▲オンラインでのしゃべり場



▲多肉植物寄せ植え(しゃべり場)



▲スタッフ手作りのシトラスリボン  
を添えて応援メッセージを送付



▲手作りの籠とクッション  
(カフェ工房)



▲松ぼっくりのツリー作り  
(クリスマス会)



▲ずらりと並べられた手料理  
(クリスマス会)



## スタッフVoice

今日は月一回実施しているしゃべり場ランチ会の日。コロナ感染予防から来所人数を制限し、なるべく密な接触を避けるためにお弁当を購入して対応。来所するとすぐに楽しいおしゃべりの場が展開され、お弁当を食べ終わる頃には、深刻な悩み仲間から意見を求める人やヨガ講座らしい実演が始まったり…。しばらくすると提供された衣料品の品定めに一時大いに盛り上がり、あっという間に時間が過ぎていく。日頃の雑事から解放されて楽しそうな参加者たちを見ると、コロナ感染が終息し、毎回気楽に集える場を提供できるようになることを願うばかりです。(カ)

## 2022年度活動案内(予定)

- 女性たちの居場所  
(しゃべり場・カフェ工房・PC 教室・ドロップイン・字てがみなど)
- サポートグループ
- 親子レク、お楽しみ会
- 心のケア講座・ヨガ講座
- 各種相談・同行支援

\* 詳細は毎月の予定表や開催ちらし、HP などでお案内

## 「ステップハウス」ってご存じですか？



◆ ステップハウスは、シェルター（緊急一時保護施設）などを退所後、安心・安全な場で心身の傷を癒し、サポートを受けながら生活再建に備えることができる「中長期型の自立支援施設」です。

◆ DV 被害や家族からの暴力、経済的な困難等の問題を抱える女性や子どもたちに寄り添い、滞在中の心身のケア、自立支援プログラムや各種情報の提供、行政窓口や病院、警察、裁判所への同行など、必要な支援を行っています。入居者の多くは孤立して複雑な事情を抱えており、問題を整理して自らの力を取り戻すためには長い時間がかかります。

◆ GEM では、多様なサポートを担うステップハウスの増設や児童相談所を含む支援機関の連携、二次被害防止のための支援者研修等を求めています。



### 夫・交際相手からの暴力(DV)を受けた女性のサポートグループ実施の ファシリテーション研修

2021.12.29-30

◆ GEM は、2011 年から DV 被害女性を対象にサポートグループを実施しています。グループの中で自分の気持ちを語り、他者の話を聞くことを通して孤立感から脱し、悪いのは暴力をふるう側であること、自己決定をして自分らしく生きてよいことなど多くの気づきを得て、回復に有効的であることを見ました。日本ではまだ個人支援が主流ですが、回復期にはグループ支援がもっと普及する必要があります。そのために、DV のサポートグループ実施に必要なスキルを学ぶファシリテーション研修を、「東京都配偶者暴力被害者等セーフティネット強化支援交付金」を得て、昨年 12 月 29 日・30 日の 2 日間、国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催。吉浜美恵子さん（ミガン大学社会福祉学大学院教授）を講師に、ワークショップ形式で実施しました。参加者からは「グループの力を体感できた」「継続してこのような研修を受けたい」との意見がたくさん寄せられました。

### 男女平等参画フェスタ in リーブラ 2021 企画部・団体企画講座 2022.3.5

## 相談からきこえてくる女性たちの静かな叫び ～コロナ禍 いまも増えている DV ～

◆ 3 月 5 日に、大石由美子さん(兵庫県立女性家庭センター元主任 DV相談コーディネーター)による講演会が港区リーブラで開かれました。同講演会は、GEM が男女平等参画フェスタ in リーブラの団体企画講座として毎年実施しているもの。今回は、「相談からきこえてくる女性たちの静かな叫び～コロナ禍 いまも増えている DV」がタイトル。

多様な視点で被害者支援に取り組む大石さんは、開口一番「大きな叫びとしたい」と訴えました。現在行われている「DV 相談プラス」（内閣府）については、電話、メール、チャットなど多様なツールを取り入れたことで、相談者のハードルが下がったと支持。コロナ禍の中で、DV 被害者支援は次の段階に入ったと話されました。なお、ハイブリッド（リアルとオンラインの混合）での講演となりましたが、大石さんの DV 被害者支援への熱情は十分に伝わってきました。



▲講演会風景



▲2階交流コーナーでは「字てがみ」を展示